



園だより(年少さくら組)

小田原市立下中幼稚園

令和2年9月30日

いつの間にか暑さも和らぎ、すっかり秋らしくなりました。暑かった8月も、涼しくなってきた9月も、さくら組の子どもたちは変わらずに元気いっぱい遊んでいます。

第2学期が始まり、水遊びや大型積み木遊びを通してだんだんと友達と遊ぶ楽しさを感じ始めたさくら組。いろいろな場面で、友達との関わりを求めようようになってきました。これからも、さくら組8人でいろいろなことに取り組み、いろいろな経験をしていけたらと思っています。

遊びや生活の様子



9月初め頃まで暑い日が続きました。冷たい水で、友達や教師と一緒に、全身びしょりになって楽しみました。

スプリンクラーから出る水を触ると虹ができたことをきっかけに、虹作りに挑戦する子どもたち。「さっきはできたのになぁ…。」「おひさまがないとできないのかな？」と、いろいろなことに気付いたり考えたりする様子が見られました。



遊戯室で大型積み木を使って遊びました。最初は一人ずつ遊んでいましたが、次第に2人、3人と友達と一緒に遊ぶようになり、最後には全員で一つの遊びをしていました。

オオカミ役の教師に「手を見せて！」と、オオカミごっこ。

「悪いことしないなら入ってもいいよ。」と、なんと優しいさくら組。



すみっこぐらしの家作り。折り紙を使って小さなベッドや椅子を作っています。



剣や手裏剣を作って忍者ごっこ。さくら忍者は隠れ身の術がとっても上手です。



園外散歩で拾ったどんぐりや枝を使って、美味しそうなケーキを作りました。



「大変！オオカミが来たよ！」園庭でもオオカミごっこを楽しんでいます。



つき組さんからお散歩ポシェットのプレゼントを買いました。さっそくそのバッグを持ってプチ遠足へ。たくさんのおもちゃやどんぐりを見つけたり、涼しくなってきたことに気付いたりし、季節の移り変わりを感じたようです。

その後、おうちの人が作ってくれた弁当を年長さんと一緒に食べました。弁当が楽しみで仕方なかったようで、10時頃から「お腹すいたー！」という声が聞こえてきました。



第2学期より本格的に始まった当番活動。お休み調べ、給食の挨拶など、毎回張り切って取り組んでいます。自分の番が待ちきれず、ついつい『次の当番は誰かな〜？』と覗いてしまう毎日です。

運動会に向けて…

9月中旬ごろより、運動会の練習が始まりました。期待に胸を膨らませ、「運動会楽しみ！」「待ちきれない！！」「あと何回寝たら運動会なの？」と、当日を楽しみにし、『大好きなおうちの人に、格好いいところをみてもらいたい！』と、毎日練習を頑張っています。楽しみにしている運動会ですが、当日は、初めての運動会に緊張してしまい思うように力が発揮できないこともあるかと思いますが、どの子も一生懸命取り組んでいますので、その姿を受け止め、たくさん応援し、終わった後はたくさん褒めていただけたらと思います。どうぞよろしくお願いたします。



「明日も晴れにしてね！」とお願いされると、「いいよ〜」と返事をしてくれる、なんとも可愛らしいてるてるちゃん。運動会当日もよろしくね！！